

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: ホモゲノール L-18

製品コード: B0003721

### 製造業者/輸入業者/販売業者情報

#### 国内製造事業者等の情報

会社名: 花王株式会社  
住所: (〒131-8501) 東京都墨田区文花 2-1-3  
電話番号: 03-5630-7601  
FAX番号: 03-5630-7964  
担当者(作成者): ケミカル事業部門  
電子メールアドレス: chemical@kao.co.jp

緊急連絡電話番号: 03-5630-7601

## 2. 危険有害性の要約

### 化学品の GHS 分類:

#### 物理化学的危険性

引火性液体 区分 2

#### 健康に対する有害性

急性毒性(吸入-蒸気) 区分 4

皮膚腐食性/刺激性 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1

発がん性 区分 2

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分 3(気道刺激性, 麻酔効果)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分 1(神経系)

#### 環境有害性

水生環境有害性 短期(急性) 区分 1

水生環境有害性 長期(慢性) 区分 2

### GHS ラベル要素

**絵表示:**



**注意喚起語:**

危険

**危険有害性情報:**

引火性の高い液体及び蒸気。  
吸入すると有害。  
皮膚刺激。  
重篤な眼の損傷。  
発がんのおそれの疑い。  
呼吸器への刺激のおそれ。  
眠気又はめまいのおそれ。  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害  
水生生物に非常に強い毒性。  
長期継続的影響によって水生生物に毒性。

**安全対策:**

使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。容器を密閉しておくこと。静電気放電に対する予防措置を講ずること。防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。火花を発生させない工具を使用すること。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。環境への放出を避けること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく洗うこと。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。貯蔵条件によって、全体または一部が固化することがある。そのときは加温・溶融し、均一化して使用する。

**応急措置:**

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。皮膚（又は髪）に付着した場合：汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚を流水【又はシャワー】で洗うこと。多量の水と石けん（鹼）で優しく洗うこと。皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。火災の場合：火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火すること。漏出物を回収すること。

**保管:**

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。

**廃棄:**

内容物/容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

製品名:  
 ホモゲノール L-18

**未知の毒性 - 健康**

急性毒性（経皮） 40 %  
 急性毒性、吸入、粉塵またはミスト 100 %

**未知の毒性 - 環境**

水生環境有害性 短期（急性） 0 %  
 水生環境有害性 長期（慢性） 0 %

**3. 組成及び成分情報**

**混合物**

一般情報: データなし

化学名又は一般名	CAS番号	ISHL	ENCS	含有率のパーセント (%) *
メチルイソブチルケトン	108-10-1	YES	YES	60%
特殊カルボン酸型重合体	企業秘密			
イミダゾリン系界面活性剤	企業秘密	YES	YES	

**4. 応急措置**

**必要な応急処置**

**吸入した場合:** 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。

**皮膚に付着した場合:** 皮膚を流水【又はシャワー】で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当を受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

**眼に入った場合:** 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

**飲み込んだ場合:** 直ちに医師に連絡すること。

製品名:  
 ホモゲノール L-18

## 5. 火災時の措置

### 適切な（および不適切な）消火剤

**適切な消火剤:** 粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂

**使ってはならない消火剤:** データなし

化学物質に起因する  
 特定の危険有害性: 火災時に刺激性もしくは有毒なガスを放出する。

### 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

**特有の消火方法:** 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

**消防士のための特別な保護具:** 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、窒素酸化物系のガス等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。

## 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置:** 作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。

封じ込めと洗浄の方法  
 および材料: 少量の場合、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

**環境に対する注意事項:** 環境への放出を避けること。

**二次災害の防止策:** 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。火花を発生しない安全な用具を使用する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策  
 （局所排気、全体換気等）: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。局所排気装置（設備）を使用する。機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

製品名:  
 ホモゲノール L-18

**安全取扱注意事項:** 火気厳禁。貯蔵条件によって、全体または一部が固化することがある。そのときは加温・溶融し、均一化して使用する。眼との接触を避けること。適切な排気換気装置を使用する。取扱い後はよく洗うこと。適切な保護具を着用すること。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。この製品を使用するときは飲食および喫煙をしない。

**接触回避:** データなし

**衛生対策:** データなし

**保管**

**安全な保管条件:** 容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。施錠して保管すること。火気厳禁。

**安全な容器包装材料:** データなし

**貯蔵温度:** データなし

**8. ばく露防止及び保護措置**

**許容濃度等**

**暴露限界値**

成分	タイプ	暴露限界値:		ソース
メチルイソブチルケトン	TWA	50 ppm	200 mg/m3	日本. OELs - JSOH (許容濃度等の勧告), 改正 (04 2007)
メチルイソブチルケトン	TLV	20 ppm		日本. OEL - ISHL. (作業環境評価基準)、改訂された場合はその改訂版 (10 2013)
メチルイソブチルケトン	STEL	75 ppm		米国. ACGIH 作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版 (2008)
メチルイソブチルケトン	TWA	20 ppm		米国. ACGIH 作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版 (01 2010)

**個人用保護措置**

**眼/顔面の保護具:** 側板付き保護眼鏡 (必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)

**手の保護具:** 素材: 耐溶剤性保護手袋

**皮膚及び身体の保護具:** 耐溶剤性保護衣

**呼吸用保護具:** 必要により有機溶剤用防毒マスク

**衛生対策:** データなし

製品名:  
 ホモゲノール L-18

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

#### 外観

物理状態:	液体
形状:	液体
色:	黄褐色透明
臭い:	ケトンのような臭い
臭いの閾値:	データなし
凝固点:	< 68 ° F/20 ° C
沸点:	244 ° F/118 ° C
可燃性:	データなし
燃焼又は爆発限界の上限/下限	
爆発限界—上限:	データなし
爆発限界—下限:	データなし
引火点:	59 ° F/15 ° C (タグ密閉式測定器)
自然発火点:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	データなし
粘度 (粘性率)	
粘性率:	データなし
動粘性率:	データなし
浮遊時間:	データなし
溶解度	
溶解度 (水):	水に不溶
溶解度 (その他):	芳香族系溶媒に可溶 エタノール、エーテルに不溶
n-オクタノール/水分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重:	データなし
密度:	0.86 g/ml (68 ° F/20 ° C)
相対ガス密度:	データなし
粒子特性	
粒度分布:	データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性:	データなし
化学的安定性:	データなし

製品名:  
 ホモゲノール L-18

危険有害反応可能性:	引火性のガス／蒸気が発生することがある。爆発性のガス／空気混合物を生成することがある。
避けるべき条件:	データなし
混触危険物質:	データなし
危険有害な分解生成物:	データなし

## 11. 有害性情報

### 急性毒性（可能性のある全ての暴露経路をリストアップする）

#### 経口

製品: LD 50 (マウス): 5, 195 mg/kg  
 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

#### 経皮

製品: データ不足のため分類できない。

#### 吸入した場合

製品: 混合物の急性毒性推定値 18.33 mg/l 蒸気  
 粉じん、ミストおよびヒューム: データ不足のため分類できない。

#### 皮膚腐食性／刺激性

製品: データなし

#### 成分:

イミダゾリン系界面活性剤 区分 2: (99)

#### 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

製品: データなし

#### 成分:

イミダゾリン系界面活性剤 区分 1: (88)

#### 呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品: 皮膚: データ不足のため分類できない。  
 呼吸器: データ不足のため分類できない。

#### 発がん性

製品: データなし

製品名:  
 ホモゲノール L-18

**成分:**

メチルイソブチルケトン 区分 2: (52)

**IARC:**

メチルイソブチルケトン グループ 2B. ヒトに対して発がん性の可能性がある

**NTP:**

発癌性成分は確認されておりません。

**日本産業衛生学会:**

発癌性成分は確認されておりません。

**EU**

発癌性成分は確認されておりません。

**生殖細胞変異原性**

**インビトロ (in vitro)**

製品: Ames 試験 (TA98, TA100): 陰性  
 データ不足のため分類できない。

**インビボ (in vivo)**

製品: データ不足のため分類できない。

**生殖毒性**

製品: データ不足のため分類できない。

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**

製品: データなし

**成分:**

メチルイソブチルケトン 区分 3: 気道刺激性, 麻酔作用: (1)

**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)**

製品: データなし

**成分:**

メチルイソブチルケトン 区分 1: 神経系: (1)

**誤えん有害性**

製品: データ不足のため分類できない。

**その他の影響:**

データなし

**12. 環境影響情報**



製品名:  
 ホモゲノール L-18

**生態毒性:**

**水生環境有害性 短期 (急性)**

魚類  
 製品: データなし

水生無脊椎動物  
 製品: データなし

水生植物毒性  
 製品: データなし

成分:  
 イミダゾリン系界面活性剤 区分 1: (88)

**水生環境有害性 長期 (慢性)**

魚類  
 製品: データなし

水生無脊椎動物  
 製品: データなし

水生植物毒性  
 製品: データなし

成分:  
 イミダゾリン系界面活性剤 区分 1: (88)

**残留性・分解性**

生分解性  
 製品: データなし

BOD/COD比  
 製品: データなし

**生態蓄積性**

生物濃縮係数 (BCF)  
 製品: データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log Kow)  
 製品: データなし

土壤中の移動性: データなし

製品名:  
 ホモゲノール L-18

オゾン層への有害性: データなし  
 その他の情報: データなし

### 13. 廃棄上の注意

**残余廃棄物:** ”取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。内容物／容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。 焼却処理を行う場合、燃焼時、一酸化炭素、窒素酸化物系ガス等発生するので、少量ずつ焼却処分する。 焼却に際しては引火性物質を含むので注意して行う。 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

**汚染容器及び包装:** データなし

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規則

##### IMDG

国連番号:	UN 1245
UN 正式輸送品目名:	METHYL ISOBUTYL KETONE
輸送危険有害性クラス	
クラス(Class):	3
ラベル(Label):	3
EmS No.:	F-E, S-D
容器等級:	II
少量危険物	1. 00L
微量危険物	E2
環境有害性:	該当
海洋汚染物質:	該当
使用者のための特別な予防措置:	該当せず。

##### IATA

国連番号:	UN 1245
UN 正式輸送品目名:	Methyl isobutyl ketone
輸送危険有害性クラス:	
クラス(Class):	3
ラベル(Label):	3
容器等級:	II
微量危険物	E2
環境有害性:	該当
海洋汚染物質:	該当せず
使用者のための特別な予防措置:	該当せず。
その他の情報	

製品名:  
 ホモゲノール L-18

旅客および貨物輸送機: 許可されている。 353  
 貨物専用航空機に限る: 許可されている。 364

UN 正式輸送品目名 (JP): METHYL ISOBUTYL KETONE

## 国内規制

国内規制: 国内法に従う。

応急措置指針番号 127

## 15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法  
 規制されない

労働安全衛生法  
 施行令別表 1-4、危険物・引火性の物

法第 28 条第 3 項、健康障害防止指針公表物質  
 メチルイソブチルケトン

特定化学物質特別管理物質 (特定化学物質等障害予防規則第 38 条 3)  
 メチルイソブチルケトン

特定化学物質第 2 類物質、特別有機溶剤等 (特定化学物質障害予防規則第 2 条第 1 項第 2 号、  
 第 3 の 2 号、第 3 の 3 号)  
 メチルイソブチルケトン

通知対象物:  
 メチルイソブチルケトン; 60%

表示対象物:  
 メチルイソブチルケトン

毒物及び劇物取締法  
 規制されない

火薬類取締法:  
 規制されない

高圧ガス保安法:  
 規制されない

消防法:  
 第 4 類: 引火性液体, 第一石油類, 非水溶性液体, 指定数量 (200 リットル)  
 危険等級 II

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律  
 SDS JP-B0003721-A

製品名:  
 ホモゲノール L-18

**優先評価化学物質:**

メチルイソブチルケトン

**船舶安全法・危規則:**

危規則第3条危険物告示別表第1引火性液体類

**航空法・施行規則:**

施行規則第194条危険物告示引火性液体

**海洋汚染防止法:**

施行規則第30条の2の3、国土交通省告示・個品運送

**輸出貿易管理令**

規制されない

**登録状況:**

TSCA:	On or in compliance with the inventory
DSL:	Not in compliance with the inventory
AICS:	Not in compliance with the inventory
KECI (KR):	Contact us for information
ENCS (JP):	On or in compliance with the inventory
ISHL (JP):	On or in compliance with the inventory
PICCS (PH):	On or in compliance with the inventory
IEGSC:	On or in compliance with the inventory
REACH (EU):	Contact us for information
TCSI:	On or in compliance with the inventory

**16.その他の情報**

**免責条項:**

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡をお願いいたします。

香料製品の場合は、香粧品原料として通常の使用ではIFRAスタンダードに適合しています。詳細については供給者に問い合わせ下さい。

**引用文献:**

- ・GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS) (JIS Z 7253:2019)
- ・国際化学物質安全性カード(ICSC)コンパイラズガイド 日本語版国立衛生試験所化学物質情報部編、化学工業日報社、1994年
- ・GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、(社)日本化学工業協会、2019
- (1): GHS 分類結果データベース, 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)

(52): IARC Monographs  
(88): ECHA-REACH Registered Substances Database  
(99): 弊社による試験データ